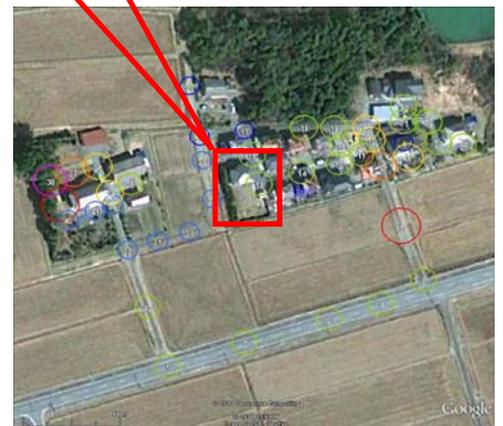
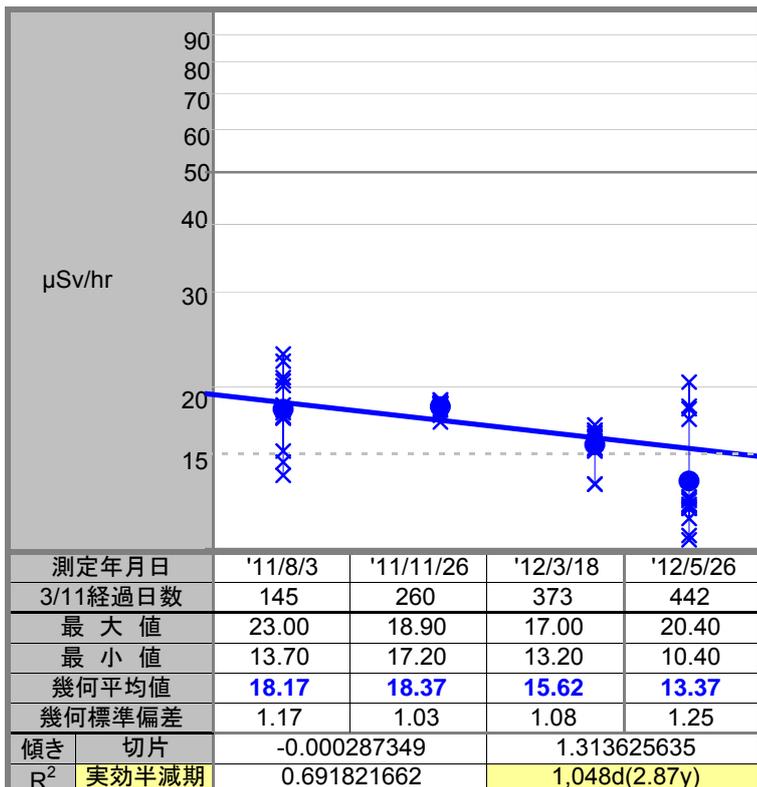
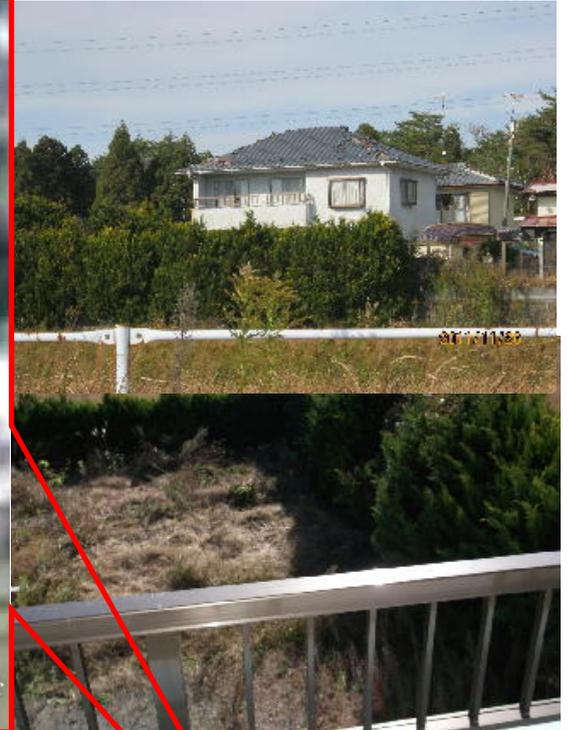


# 大熊町一時立入時放射線モニタリング結果(きなやん宅)

測定日 : 平成24年5月26日(土)  
 測定時間 : 11:10~12:30  
 測定器 : POLIMASTER  
 Xy Personal Dosimeter PM1610(線量率)  
 測定点 : 地上1.0m高さ  
 測定者 : (東大和久)きなやん  
 被ばく線量 : 18 $\mu$ Sv(借用APD)  
 道の駅ならば アスファルト面 3.5kcpm  
 GM BG800cpm(1m高さ)

10:20 : 道の駅ならば着0.34 $\mu$ Sv/h  
 : 受付免許証/許可書確認  
 防護装備着用、APD/トランシーバー借用  
 10:40 : 出発  
 11:10 : 一次立入開始  
 12:30 : 一次立入終了  
 14:00 : スクリーニングサーベイ  
 >13kcpm 拭き取り除染を実施  
 人・物とも<13kcpm で搬出・持ち出し可  
 14:30 : 終了



きなやん宅内の実効半減期は約1.5年なのに  
 対し、周辺(庭)の実効半減期は約2.87年と  
 長くなった。  
 これはCs134の半減期2.06年より長い数値  
 です。  
 福島第一原子力発電所から南西約3kmの場  
 所にあるきなやん宅周辺は、高レベルに放射  
 性物質が蒔き散らかされているので、日々  
 周辺から新たな放射性物質が吹き込んで来る  
 ためによるものと思われます。  
 家の中の2階にまでは、入り込まないようです。